

プロポーザル方式による特定結果書

1 業務名	令和6年度立山砂防事務所管内緊急時巡視点検手法最適化検討業務	
2 所属事務所	立山砂防事務所	
3 方式(○○型プロポーザル方式)	簡易公募型プロポーザル方式	
4 技術提案書の提出要請日 または選定通知日	令和6年2月15日	
5 公示日	令和6年1月24日	
6 特定通知日	令和6年3月14日	

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
日本工営(株)	×	貴社については、評価の着目点のうち「実施方針について」の「実施手順」「その他」および「評価テーマについて」の「的確性」「実現性」「独創性」において他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。
(株)建設技術研究所	○	

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。
 3 標準プロポーザルの場合は、「5 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する